



2025年5月

新年度がスタートして、2か月。4歳児と5歳児が顔見知りになり、一緒に遊ぶ姿が見られるようになりました。しかし、同じ場で一緒に遊んでも、必ずしも同じ遊び方をしているわけではありません。これは、砂場でのエピソードです。雨上がりの砂が水を含んで固めやすくなっていることに気付いた5歳児は、山を作っていました。それはいつの間にか、『万里の長城』のようなスロープに。スロープには立体の淵をつけ、ザクロの花を並べています。赤いザクロの花を並べると蛸の行列のようです。5歳児は、砂のもろさを知っているので、そっとそっと並べていきました。そこに、好奇心いっぱいの4歳児がやってきました。5歳児の砂の作品に感動して、一緒に遊びたくて仕方ありません。「蛸！」と言ったかと思うと容赦なく、ブスッと淵に差し込み、ひびが入りました。壊そうなどとは思っていないが、砂のもろさや力加減という感覚がまだないため、慎重に扱っていた5歳児の価値観とは全く違う扱いです。「面白そう」「やってみたい」その一心で、遊びに加わる4歳児に対して、やさしい5歳児たちは、「触らないで」とは言えません。黙って受け入れつつも、4歳児の行動を注意深く見守り、行く先々に先回り。ちょっとくらい壊されても修復できそうなところは、触らせてあげて、苦労してつかったところには「ここは触らないで」と断りながら、見守る…そんなことを繰り返していました。4歳児は、5歳児に、気を遣われていることに気付いていません。でも、なんとなく、受け入れられていないことを察したのか、機嫌が悪くなった4歳児がその場を去って遊びはフェイドアウト。この様子を見て私たち教職員は、幼児期は、遊びの中で人とのトラブルを通して学ぶことが多い時期ではあります、昨年1年間の幼稚園生活で5歳児が身に付けた、相手を受け入れる姿勢に驚くと同時に、4歳児が自分なりに場の状況を理解し、何か価値観の違いに気付いていることにも感心しました。遊びの中で、がまんするのではなく、自分なりに考える経験は大切なことだと思うからです。今年度も幼稚園生活の中で、子どもたちが「遊びを通して学ぶ」教育を実践していきます。



♪「にいたかランド」♪ 新高幼稚園ってどんなところ？園児と交流しながら見学できます。

6月2日（月）10時～ まっちゃんのつながりあそび（※要申込 先着15組の親子）

乳児・親子遊びの第一人者まっちゃんこと、町田浩志さんをお招きして、在園児親子と一緒に歌ったり、踊ったり体も心も動かして遊びます。当日は、近隣の田川幼稚園のお友達も親子で一緒に遊びます。 受付：9時45分 持ち物：水筒、上靴

同日開催！幼稚園説明会（つながり遊びの会終了後 15分程度）

幼稚園の生活の流れや教育内容についてお話をします。未就園児活動ももキッズについても説明します。

6月9日（月）、16日（月）9時30分から 水をつかった遊びを予定しています。

持ち物：水筒、上着、サンダル、タオル、着替えなど（事前申し込みは不要）

7月7日（月）七夕遊び（笹飾りと短冊づくり）（※要申込 先

---

ももキッズを再開します！(幼稚園課業日の毎週火・木)

7月からスタート予定です。6月2日（月）より申込を受け付け

対象者：未就園の幼児 満3歳になった時点から参加できます

---

ANSWER

大阪市立新高幼稚園 淀川区新高1-15-67 電話06-639

大阪市立新高幼稚園 淀川区新高1-15-67 電話 06-6391-0404

地域の皆様、回覧にご協力いただきましてありがとうございます。